

ザリガニを釣ったよ！

7月22日、上郷2区自治会では子ども探検隊の小学生たちが近所でザリガニ釣りを行いました。

子どもたちは、近所の方と一緒に用水路などにいる自然のザリガニに触れる体験をすることができました。



いちご一会とちぎ国体 実行委員会設立発起人会が 開催されました

7月12日、2022年度に実施予定のいちご一会とちぎ国体に向けた上三川町実行委員会設立発起人会が役場大会議室で開催されました。

発起人会は、町長・議長・教育長・体育協会長・商工会長の5名で構成されています。

会議では、実行委員会設立に向けた設立趣意書や会則など、4つの議案について審議を行い、今後のスケジュールなどの確認を行いました。

今後は実行委員会設立総会を開催し、約100名の構成による実行委員会の組織を立ち上げて、国体に向けた準備を進めていく予定です。



上三川町干びょう推進対策協議会が “ふくべ”を贈呈

7月17日、上三川町干びょう推進対策協議会が、上三川町立学校給食センターに、“ふくべ”130kg(20個)を贈呈しました。

これは、本町の伝統特産物である“ふくべ”を学校給食に提供し、子供達に食育の推進や地産地消の大切さを伝えることを目的として、昨年度に引き続き、上三川町干びょう推進対策協議会が無償で提供しました。

“ふくべ”は、みそ汁でおいしくいただきました。



上三川町教育委員会
もりた りょうじ
教育長 森田 良司

上三川町干びょう推進対策協議会
えびはら さとる
会長 海老原 悟

何びき捕まえた？

7月20日、鬼怒川の河川敷で鬼怒川クリーン大作戦とマスのつかみどり大会が行われました。

参加した親子は、鬼怒川のごみ拾いをした後、特設会場で子どもたちがマスのつかみどりを楽しみました。夏休み初日ということもあり、たくさんの親子が参加し、捕まえたマスは、会場でおいしくいただきました。



かみのかわ町おこし夏祭り

7月20日、かみのかわ町おこし夏祭りが開催され、今年も大小様々な御輿が、上三川通りを練り歩きました。

夕暮れ時に雨が降りましたが、会場は大いに盛り上がり、おおきなかけ声やおはやしの音色が響き渡りました。



いきいきプラザで地域防災に関する講演会が開催されました

防災士である、市民防災ラボの玉木貴代表たまき たかしによる講演会が、上三川町自治会長連絡協議会の主催で開催されました。

「助かる命を守る共助—地域防災ははじめの一歩—」として、隣近所や地域で支え合う「共助」が災害発生時に大切になることや、地域ごとに災害のリスクや、適切な避難行動が全く異なってくるので、自分が暮らしている土地をよく知り、備えておかなければならないことを学びました。

講義の後は、積極的な質疑応答が交わされ、地域防災への理解が深まりました。



水難事故を防ぐために

7月10日、本郷小学校の4年生を対象に、宇都宮土木事務所による「川で遊んで笑顔で帰ろう！」をテーマとした栃木県政出前講座が行われました。

児童は水難事故の防止に適した服装の説明を聴いたり、天候と急な増水の関連を記録したDVDを視聴したりするとともに、救命胴衣の着用方法を学びました。

7月17日には小学校のプールで着衣水泳が行われ、児童たちは救命胴衣の役割を実際に体験しました。



まごころ

善意銀行（敬称略）

・上三川町文化財保護ボランティア団体
連絡協議会（第8回）

4,254円

・並木パールレディース（第9回）

雑巾 80枚

皆さまの温かいご声援、
ありがとうございます。

上三川町社会福祉協議会